

毎日の実践は宝の山!

—現場の課題を発表(研究)につなげるタネ探し—

「簡単じゃないけど、あの課題・問題を解決できないかな」、「新しい実践をしてみたいけど、できるかどうかちょっと不安」、「おもしろい実践をしてみただけど、形にならないかな」などと思いながら日々を過ごしていませんか? 課題や問題、アイデアや実践経験は発表(研究)につなげるタネです! 自分の実践について他者と共有し話し合うこと、発表経験者から日々の実践をどのように発表につなげたのか、そのプロセスを知ることなどを通じ、どのようにしたら自分の実践を発表につなげられるか一緒に考えてみませんか。

参加費無料! 要事前申込(2020年1月19日締切)

対象: 実践のアイデアや経験を整理し考えたいと思っている方(今回のセミナーでは、特に今までご自身の実践等を発表したことがない日本語学校教員の方を対象としております。それ以外の方もご参加は可能です。)先着20名(日本語教育学会非会員も可)

日時: 2020年1月25日(土) 13:00~16:00

場所: 日本語教育学会事務局 会議室(〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目4-1)

申し込み方法: <https://forms.gle/vGjf9UAHES7YvFw38> にアクセスして、必要事項をご記入の上、ご送信ください。



ご参加お待ち
申し上げます!!

当日の予定



こちらからも申込書
にアクセスできます。



【第1部】

グループになって実践の中で抱えている問題点の言語化をしよう

【第2部】

発表経験のある日本語学校教員の体験談を聞こう

登壇者: 平山允子氏(日本学生支援機構東京日本語教育センター)

佐藤正則氏(山野美容芸術短期大学・チャレンジ支援委員)

【第3部】

チャレンジ支援委員を交えてディスカッションし、発表につなげるタネを探そう